

2020年度 経済学科 履修登録虎の巻

『履修ガイド』の読み方

2020年4月

経済学科長 田村 大樹

t-daiju@kitakyu-u.ac.jp

はじめに

皆さん、ご入学おめでとうございます。

経済学科長の田村大樹(たむらだいじゅ)と申します。

本来であれば、対面できちんと挨拶するところですが、今年には新型コロナウイルスのせいで、いまだに皆さんと会うことができません。

大学の授業をどう受けるか、という事は新入生にとってはわかりにくいものです。例年詳しく説明する機会を設けるのですが、今年の新入生はこの「虎の巻」を頼りに、ほぼ自力で第1学期の履修登録を行っていただきます。

困難な時期を無事に乗り越え、元気な皆さんにお目にかかる日を心より楽しみにしております。

まずは、次のページを読んでください。

4つの最重要事項

① 『履修ガイド』 にすべて書いてある

オレンジ色の冊子『履修ガイド』は少し読みにくいですが、必要な内容はすべて書かれています。熟読してください。この「虎の巻」はその読み方を説明するものです。

② 履修登録についてネットで相談できる

履修登録でわからないことがあれば、ネットで相談を受け付けています。(rishu_soudan_keizai@kitakyu-u.ac.jp)

③ 授業が始まってから、間違いを訂正することができる

万一、自力での履修登録で間違ってしまった場合、授業が始まった後に「修正申告期間」があり、間違いを訂正することができます。

④ 授業が始まってからは直接相談する機会がある

ゴールデンウィーク明けの授業開始に合わせて、対面での履修相談の窓口を設置します。

以降の目次

1. 「専門教育科目」 5ページ
2. 「年次配当表」を読みこなせ 9ページ
3. 専門教育科目の必修科目（1年生） 13ページ
4. 科目選びはシラバスを見て 14ページ
5. 各科目の開講情報は「時間割表」で 17ページ
6. クラス分けのある科目 18ページ
7. その他の重要事項 19ページ

1. カリキュラムの大枠

- 4年間8学期間（以上）在籍して 124単位以上修得すると「卒業」
- 「基盤教育科目」から40単位以上、
「専門教育科目」から84単位以上を修得する。

「基盤教育科目」とは

基盤教育センターが提供

- 学部を越えた全学共通の科目です。
- 科目の種類と内容については、基盤教育センターの解説と『履修ガイド』を参照してください。

重要

第1学期	第2学期
「アカデミックスキルズⅠ」 「Communicative EnglishⅠ」 「Communicative EnglishⅢ」 (※留学生は「日本語」Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ)	「Communicative EnglishⅡ」 「Communicative EnglishⅣ」 (※留学生は「日本語」Ⅳ,Ⅴ,Ⅵ)

以上の科目は1年次の必修科目ですので、必ず履修すること。

専門教育科目

経済学科が提供する科目

- 「必修科目」 (36単位以上)
- 「選択科目A」 (40単位以上)
 - うち 「応用経済学系」 (20単位以上)
 - 「地域・産業系」 (20単位以上)
- 「選択科目B」 (8単位以上)

計

84単位以上

各科目の意味

- 「必修科目」
経済学科の学生が必ず身につけなければいけない知識を修得するための科目です。
- 「選択科目 A（応用経済学系、地域・産業系）」
経済学の応用分野の専門知識を修得するために必要なコアとなる重要科目群です。
- 「選択科目 B」
経済学をより幅広く理解するために設定されている周辺科目群です。

2. 「年次配当表」を読みこなせ！！

「年次配当表」：『履修ガイド』68-9ページ

- p. 68が「**基盤教育科目**」のメニュー
- p. 69が経済学科の「**専門教育科目**」のメニュー
- 縦軸の「**区分**」は科目の属するカテゴリー
- 横軸の「**年次**」はその科目の年次配当 = その科目を受講することができる学年、開講学期を意味する。

「年次配当表」のコツ

- 科目名の右横の○数字 例え**ば**②は「単位数」：
つまり、その授業を受けて「合格」すればもらえるポイント
- 科目区分の下の（ ）内の数字 例え**ば**（40）は「必修単位数」：
つまり、その科目区分から少なくとも獲得しなければいけない「単位数」（ポイント数）
- 科目名の前の◎は「必修科目」：
必ず授業を受けて修得する必要がある科目

学部規程別表第2 経済学部授業科目 年次配当表

(1) 経済学科

配当年次とは当該科目の履修が可能になる学年のことで、自分の学年以下の配当科目を履修可能。(例)3年生→1年次配当科目、2年次配当科目、3年次配当科目を履修可能

区分		配当年次		第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	
基 盤 教 育 科 目 (40)	地域科目 (2)	地域特講A② 地域の社会と経済② 地域の文化と歴史② 地域と国際② 地域防災への招待②		地域特講B② 都市と地域② 地域の達人② 地域のにぎわいづくり②	北九州市の都市政策②【環】 まなびと企業研究 I ②	まなびと企業研究 II ②		
		環境科目 (2)	環境特講A②【環】 生命と環境②【環】 環境問題概論②【環】 未来を創る環境技術②【環】 自然学のまなざし②【環】		環境特講B②【環】 環境都市としての北九州②【環】 自然史へのいざない②【環】 動物のみかた②【環】 生命科学入門②【環】 環境ESD入門②【環】	<環境都市論②【環】>		
	世界(地球)科目 (2)		世界(地球)特講A② 安全保障論② 現代の国際情勢② グローバル化する経済② 近代史入門②		世界(地球)特講B② 韓国の社会と文化② 国際学入門② 国際社会と日本②	Japanese Culture and Society ② English Speaking Cultures and Societies② 現代社会と文化② 可能性としての歴史②		
		知の技法科目 (2)	⑩アカデミック・スキルズ I ② 知の技法特講A②		アカデミック・スキルズ II ② 知の技法特講B② 情報社会への招待② 法への誘い② コンピューターリテラシー①	データ分析②		
	知の創造科目 (2)		知の創造特講A② 社会学的思考② ことばの科学② 現代人のこころ② 企業と社会② 文化を読む②		知の創造特講B② 民主主義とは何か② 社会哲学入門② 芸術と人間② 現代正義論② 情報表現② 倫理思想史②	言語・認知・コミュニケーション② 戦争論②		
		共生と協働科目 (2)	共生と協働特講A② 異文化理解の基礎② 人権論② ジェンダー論② サービスマーケティング入門 I ② 障がい学②		共生と協働特講B② 市民活動論② 地域福祉論② サービスマーケティング入門 II ②	基盤演習 I ②	基盤演習 II ② 共生社会論②	基盤力応用②
	ライフ・デザイン科目 (2)		ライフ・デザイン特講A② キャリア・デザイン② メンタル・ヘルス② 自己管理論② フィジカル・ヘルス② フィジカル・エクササイズ I ① 世界での学び方②		ライフ・デザイン特講B② フィジカル・エクササイズ II ①	プロフェッショナルの仕事② 企業・団体の課題解決②		
		就職関連科目 ※注1	西洋史② 土地地理学② 地誌学②		日本史② 東洋史② 人文地理学② 日本国憲法②			
	外国語教育科目 (8)		第一外国語 (4)	必修	⑧Communicative English I ① ⑧Communicative English III①	⑧Communicative English II ① ⑧Communicative English IV①		
		選択必修				※注3 表下の<注意事項>を確認すること Communicative English V① Communicative English VI① Communicative English VII① Communicative English VIII① Intermediate English I ② Intermediate English II ②		
		第二外国語	第二外国語 I ① 第二外国語 III①	第二外国語 II ① 第二外国語 IV①	Higher English I ② Higher English II ②	第二外国語 V① 第二外国語 VII①	第二外国語 VI① 第二外国語 IV①	上級中国語 I ① 上級朝鮮語 I ①

専 門 教 育 科 目	必修科目 (36)	◎入門演習② ◎ミクロ経済学入門② ◎マクロ経済学入門② ◎数学② ◎簿記論② ◎経営学入門②	◎ミクロ経済学Ⅰ② ◎マクロ経済学Ⅰ② ◎統計学入門②	◎基礎演習② ◎ミクロ経済学Ⅱ② ◎マクロ経済学Ⅱ② ◎計量経済学入門②	◎キャリア開発Ⅰ②	◎専門演習Ⅰ②	◎専門演習Ⅱ②	◎卒業研究A②	◎卒業研究B②
	選択科目 (20)			金融論② 国際経済論② 公共経済学② 労働経済学② 統計学特講②	金融論特講② 国際経済論特講②	財政学② 産業組織論② 国際金融論② 経済学史②	ファイナンス論② 環境経済学②【環】 財政学特講② 産業組織論特講② 国際金融論特講② 外資講義②		
	地域・産業系 (20)		経済地理学② 地域経済② 北九州経済分析② 日本経済史②	経済地理学特講② 地域経済特講② 地域政策② 北九州経済分析特講② 日本経済史特講② ファイナンス入門② 経営管理論②	地方財政論② 中国経済② ビジネス英語A②	アメリカ経済② ビジネス英語B②			
	選択科目 (84)	法学総論② 民法総則④	コンピュータシステム② オペレーションズ・リサーチ② マーケティングⅠ② 原価計算論Ⅰ② 雇用関係法② 企業法総論② 国際法Ⅰ② 地方自治論② 公共政策論② 政治学② 途上国開発論②【環】	情報科学入門② データ構造とアルゴリズム② マーケティングⅡ② 証券市場論② 原価計算論Ⅱ② 会計学入門② 労使関係法② 社会サービス法② 国際法Ⅱ② 都市経済論② 政治過程論② 自治体政策研究② 地方行政改革論②	経営組織論② 業界研究② 企業ファイナンスⅠ② 企業評価Ⅰ② 人的資源管理論② 中小企業論② 経営統計② データベース② システム分析② 財務会計Ⅰ② 経済学特殊講義A② 経営学特殊講義A② 会計学特殊講義A② 環境法②【環】 独占禁止法② 都市政策論②	キャリア開発Ⅱ② 経営戦略論② 企業ファイナンスⅡ② 企業評価Ⅱ② 国際経営② 応用戦略分析② システム設計② 財務会計Ⅱ② 経済学特殊講義B② 経営学特殊講義B② 会計学特殊講義B② 地方自治法② 会社法④ 福祉国家論② 環境政策論②【環】 東南アジアの政治と外交② International Trade and Finance②【G】			
	留学生特別科目	日本語Ⅰ① 日本語Ⅱ① 日本語Ⅲ① 日本事情(人文)A② 日本事情(社会)A②	日本語Ⅳ① 日本語Ⅴ① 日本語Ⅵ① 日本事情(人文)B② 日本事情(社会)B②	日本語Ⅶ①	日本語Ⅶ①				
自由科目	(教授会で認められた他学部、他学科受講科目)								

<注意事項>

- の中の数字は、科目の単位数。()の中の数字は、必修単位数。
- 科目名の前に◎のついた科目は、必修科目。
- 外国語教育科目の第二外国語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ・Ⅶ・Ⅷは、中国語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、朝鮮語5ヶ国語で開講する。
- 各種「特講」科目は、基本的に隔年で開講する。
- 開講学期は、時間割表、シラバスで確認することができる。
- ※注1 経済学部では教職課程を設置していないが、基礎教育科目の教職関連科目は、10単位数まで卒業単位数に算入することができる。
- ※注2 【】の付いた科目は、副専攻プログラムの科目にもなっている。【G】はKitakyushu Global Education Programを、【環】は環境ESDプログラムを示す。これらの科目のうち、<>の付いた科目は、当該副専攻プログラムの履修許可が必要である。
- ※注3 基礎教育センターが定める基準に基づき、履修する科目が指定される。基準を満たした者は「Intermediate EnglishⅠ・Ⅱ」(2単位×2科目)を履修。基準を満たさなかった者は「Communicative EnglishⅤ・Ⅵ・Ⅶ・Ⅷ」(1単位×4科目)を履修。

「各種『特講』科目は、基本的に隔年で開講する。」

⇒ 履修計画を立てる際に注意すべし!!

履修ガイド
p. 69

3. 専門教育科目の必修科目（1年生）

重要

第1学期	第2学期
「入門演習」 「ミクロ経済学入門」 「マクロ経済学入門」 「数学」 「簿記論」 「経営学入門」	「ミクロ経済学Ⅰ」 「マクロ経済学Ⅰ」 「統計学入門」

以上の科目は1年次の必修科目ですので、必ず履修すること。

4. 科目選びはシラバスを見て

自分が履修しようと考えている科目については、必ずシラバスを見ましょう。

- シラバスには、各科目の情報が満載
- 興味の持てる科目を選ぶようにしましょう

※ただし、新型コロナウイルスの影響で、今学期は授業方法・内容が相当変わることが考えられます。

マネジメント論基礎【昼】

シラバス例

担当者名 /Instructor 浦野 恭平 / URANO YASUHIRA / 経営情報学科

履修年次 /Year 1年次 単位 /Credits 2単位 学期 /Semester 2学期 授業形態 /Class Format 講義 クラス /Class 1年Aケルブ

対象入学年度 /Year of School Entrance	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
												○

授業の概要 (ねらい・テーマなど) /Course Description (Course Objective・ Theme)

経営学には株式会社の仕組みなどについて学ぶ「企業論」と、企業のマネジメントについて学ぶ「マネジメント論」の二つの主要領域があります。本科目では後者の「マネジメント論」の基礎について講義します。
企業経営や社会に関する諸問題を解決していく上で必要とされる、マネジメントの基礎知識を身に付けることをねらいとしています。

教科書 /Textbooks

特に指定しません。
適宜レジュメを配布します。

参考書(図書館蔵書には○) /References (Available in the library: ○)

坂下昭宣『経営学への招待(第3版)』白桃書房、2007年。○
伊丹敬之・加護野忠男『ゼミナール経営学入門(第3版)』日本経済新聞社、2003年。○
他、適宜講義中にお知らせします。

授業計画・内容 /Class schedules and Contents

- 第1回 ガイダンスおよび経営学を学ぶ意義
- 第2回 経営戦略とは【経営環境】【経営資源】
- 第3回 企業の成長戦略【ドメイン】【PPM】
- 第4回 企業の競争戦略【三つの基本戦略】【バリューチェーン】
- 第5回 国際化の戦略【現地生産】【空洞化】
- 第6回 組織とは何か1【伝統的管理論と組織】
- 第7回 組織とは何か2【近代的管理論と組織】
- 第8回 現代の経営と組織【ドラッカー】
- 第9回 事例研究
- 第10回 組織形態【職能別組織】【事業部制】【マトリックス組織】
- 第11回 企業の組織文化【価値観】【パラダイム】【行動パターン】
- 第12回 企業のインセンティブ・システム【動機づけ】【誘因】【交換と統合】
- 第13回 企業のリーダーシップ【リーダー】【ビジョン】
- 第14回 現代のマネジメントの課題【知識社会】
- 第15回 まとめ

成績評価の方法 /Assessment Method

学期末試験の結果(80%)と学期中の小レポートの結果(20%)によって評価します。

授業に対する準備事項 /Preparation for the Class

経営学系の基礎科目ですので、予習・出席・復習をしっかりとるようにしてください。
また、企業経営に関する新聞記事などによる復習によって、本講義の理解がより深くなります。

履修上の注意 /Remarks

なし。

担当者からのメッセージ /Message from the Instructor

全員が責任を持って良い教室環境を作るよう、心がけてください。
予習・復習など講義以外の研究時間を十分にとるようにしてください。

キーワード /Keywords

現代社会と企業 経営者の役割 戦略 組織 仕事

「シラバスシステム」の入口

5. 各科目の開講情報は「時間割表」で

2020年度 経済学部 経済学科(1学期)

2019年度以降入学生

※この時間割は2020年3月30日時点のものです。今後の変更については、掲示板もしくは学務第一課の経済学部窓口で確認してください。

○月・火・水

時間	月曜日						火曜日						水曜日						
	科目	コード	所属	担当者	教室	備考	科目	コード	所属	担当者	教室	備考	科目	コード	所属	担当者	教室	備考	
1							フィジカル・ヘルス	2101031	文	柴原 健太郎	D-202	1年	フィジカル・ヘルス	3101031	基	徳永 政夫	D-302	1年	
							フィジカル・エクササイズ I	2101041	非	小幡 博基	体育館	1年(リフトロー/ノローボール)	地方自治論	3121011	法	森 裕亮	C-401	2年	
							中国語 I	2104031	非	有働 彰子	D-302	1年							
2	Communicative English I	1207521	非	十時 康	D-201	済営1-A	環境問題概論	2201011	基	廣川 祐司	1-304	1年	地域特講A(現代社会と新興ジャーナリズム)	3201041	基	日本新聞社・毎月島	C-203	1年	
	Communicative English I	1207531	基	永末 康介	1-302	済営1-B	キャリア・デザイン	2201041	地	見館 好隆	C-401	1年	世界(地球)特講A(テロリズム論)	3201051	基	戸蒔 仁司	1-101	1年	
	Communicative English I	1207541	基	杉山 智子	D-502	済営1-C	フィジカル・エクササイズ I	2201051	非	小幡 博基	体育館	1年(リフトロー/ノローボール)	フィジカル・ヘルス	3201081	基	徳永 政夫	D-302	1年	
	Communicative English I	1207551	非	船方 浩子	D-203	済営1-D	ドイツ語 I	2204081	非	古賀 正之	D-201	1年	数学	3221011	非	久保 宏和	D-202	済1年 Iグループ	
	Communicative English I	1207561	非	安丸 雅子	D-304	済営1-E	スペイン語Ⅲ	2204101	非	辻 博子	D-501	1年	法学総論	3221021	法	林田 幸広	C-401	1年	
	Communicative English III	1207571	非	マニー・セイディ	D-501	済営1-F	マクロ経済学入門	2221011	経	畔津 憲司	C-202	1年Aグループ	コンピュータシステム	3221031	非	武藤 直彦	D-201	2年	
	Communicative English III	1207581	基	ダニー・ミン	1-304	済営1-G	マクロ経済学入門	2221021	経	前林 紀幸	C-303	1年Bグループ	企業法総論	3221041	法	今泉 恵子	C-201	2年	
	Communicative English III	1207591	非	ジェイムス・セックス	D-301	済営1-H	マクロ経済学Ⅱ	2221031	経	田中 淳平	C-301	2年(2019入学生のみ)	論上図関発論	3221051	法	三宅 博之	C-301	2年	
	Communicative English III	1207601	基	ゲンカン・ウエトリ	1-202	済営1-I	マーケティング I	2221041	経	別府 俊行	C-402	2年							
	Communicative English III	1207611	非	ゲール・スティー	D-403	済営1-J	日本語Ⅵ	2201061	非	則松 智子	2-219	留学生2年							
基礎演習 I (発達障がいセミナー)	1201031	基	伊野 憲治	D-504	2年														
キャリア・デザイン	1201041	共	石川 敬之	A-101	1年														
フィジカル・エクササイズ I	1201051	非	倉崎 信子	体育館	1年(リフトロー/ノローボール)														
日本語Ⅲ	1201061	日	小林 浩明	2-219	留学生1年														
3	生命と環境	1301011	基	日高・中尾	A-101	1年	環境特講B(現代社会とエシカル消費)	2301021	外	大平 剛	C-203	1年	数学	3321011	非	久保 宏和	D-202	済1年Ⅱグループ	
	キャリア・デザイン	1301041	地	見館 好隆	C-301	1年	自然学のまなざし	2301031	文	竹川・岩松	1-101	1年							
	フィジカル・エクササイズ I	1301051	基	山本 浩二	体育館	1年(バドミントン)	社会学的思想	2301061	基	朝月 正	C-301	1年							
	基礎演習	1321011	経	後藤 宇生	B-202	2年決定者	キャリア・デザイン	2301071	地	見館 好隆	C-401	1年							
	日本語Ⅲ	1301061	日	小林 浩明	2-219	留学生1年	朝鮮語 I	2304031	非	呉 香善	D-301	1年							
							フランス語Ⅲ	2304061	非	中川 裕二	D-503	1年							
							金融論	2321011	経	後藤 尚久	A-101	2年							
							労働経済学	2321021	経	畔津 憲司	C-201	2年							
							日本語Ⅶ	2301081	非	則松 智子	2-219	留学生2年							

6. クラス分けのある科目

- 科目によっては「クラス分け」がなされています。

重要

	第1学期	第2学期
専門科目	「入門演習」 「ミクロ経済学入門」 「マクロ経済学入門」 「数学」 「経営学入門」	(なし)
基盤科目	「アカデミックスキルズⅠ」 「Communicative EnglishⅠ」 「Communicative EnglishⅢ」	「Communicative EnglishⅡ」 「Communicative EnglishⅣ」

それぞれ自分のクラスを確認して、時間割で探してください。

以下、その他の重要事項

準備およびチェックするもの

- 履修ガイド
- 時間割表
- 紙と鉛筆
- シラバスシステム
- 掲示板

(※通常時は大学内設置の掲示板が中心ですが、今年度は登校が難しいため、WEB等も十分確認ください。)

2020年度 第1学期

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1時限						
2時限						
3時限						
4時限						
5時限						
6時限						
7時限						

2020年度 第2学期

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1時限						
2時限						
3時限						
4時限						
5時限						
6時限						
7時限						



まず、上記のような下書きをつくってみましょう。

高校までとの違い（履修計画）

高校=「定食」型



大学=「バイキング」型



- つまり、自分で考えてメニューを組み合わせる必要がある。

進級・卒業というハードル

本学部には進級制度があります。
(3年生になれるか?)



3年生進級のためには60単位以上
1、2年次の在学期間最大4年間
進級できずに4年間経つと除籍

卒業 (卒業できるか?)

卒業のためには124単位以上
3、4年次の在学期間最大4年間
卒業できずに進級後4年間経つと除籍

※休学した期間は在学期間から除かれる

授業について

- 授業は1時限90分間で、月曜日から土曜日まで、1時限～5時限で行われます。(一部の科目については6・7時限)
- 学期は「2学期制」。(一部、夏季集中講義あり。)

1時限	9:00～10:30
2時限	10:40～12:10
3時限	13:00～14:30
4時限	14:40～16:10
5時限	16:20～17:50
6時限	18:00～19:30
7時限	19:40～21:10

履修関係の質問・相談の手順

1. 履修ガイドをよく読み、自分で考える

2. 大学からの情報をチェックする

(※通常時は大学内設置の掲示板が中心ですが、今年度は登校が難しいため、WEB等も十分確認ください。)

3. わからないことは関係部門に質問する

(※通常時はクラス担任や学科長が対応可能ですが、今年度は登校が難しいため、WEB等で相談方法を確認ください。)

授業回数と単位

○授業の種類:講義と演習など

○単位の計算と履修

授業形態	授業時間(授業回数)	単位数
講義・演習	30時間(15回)	2単位
語学など一部の科目	30時間(15回)	1単位
実験・実習・実技	30時間(15回)	1単位

受講申告および上限

- 授業を受けて単位を修得するためには、事前の決められた期間にWEBを使用して自分で「受講申告」をする必要があります。

履修ガイド p.3

- 各学期の受講申告の上限は「26単位」です。
= 初めに単位数を多くとって後で楽をしたり、後から慌てて沢山とったりすることは出来ません。

履修ガイド p.2

成績について

※授業を履修し、試験に合格すれば、単位修得できる

成績	評価点	単位付与	G P
秀 (S)	90点以上	合格	4.0
優 (A)	80点以上～90点未満	合格	3.0
良 (B)	70点以上～80点未満	合格	2.0
可 (C)	60点以上～70点未満	合格	1.0
不可 (D)	60点未満	不合格	0.0
評価不能 (—)		不合格	0.0
認定 (N)	(他大学等で修得)	合格 (認定)	—



北九州市立大学 経済学部
Faculty of Economics and Business Administration

※ なお、ネットでの履修相談窓口を準備しておりますので、
相談のある方は下記アドレスまでメールにてご連絡下さい。

rishu_soudan_keizai@kitakyu-u.ac.jp

※ 大学生活の中心が学修にあることは言うまでもありません。
しかし、それも健康な心身と安定した生活があってこそです。
履修以外、下記アドレスにて万相談承ります。

t-daiju@kitakyu-u.ac.jp

2020年4月 経済学科長 田村 大樹